

事業所名

パンダキッズ神戸放課後等デイサービス

支援プログラム

作成日

2014年

11月

1日

法人（事業所）理念	パンダキッズに関わる子どもたちが中心に輝かしい未来を創造します。子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、最善の利益を大切にします。福祉で「最高の笑顔」を届けます。地域、社会から必要とされる組織を目指します。				
支援方針	療育を通じて子どもたちと共に成長するいつも「最高の笑顔」で取り組みます。すべての事に「感謝の念」を持ち取り組みます。社会の役に立つことを第一に考え取り組みます。自分が源という姿勢を忘れず取り組みます。自ら学び子どもたちと成長する療育に取り組みます。				
営業時間	平日 9時30分から 18時30分まで 土・長期休暇 9時 00分から 18時 00分まで	送迎実施の有無	あり なし		
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<p>事業所での一日の流れを習得して落ち着いた1日を過ごせるような環境を作る為に、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健康的な生活習慣」：簡単な体操やダンスや外遊びなど、楽しい運動を通じて体を動かす習慣をつける。 ・「衛生管理の習慣づけ」：正しい手洗いの方法実践してみせる・服装チェックや髪を整える練習をする。 ・「自立した生活スキルの習得」：時計やタイマーを使って、活動の時間感覚を養う練習・おやつ時やお買い物練習でお金の計算練習をする。 ・「心と体のリラックス方法」：感情カードを使って自分の気持ちを表現する練習・音楽や自然を感じる時間を設ける。 <p>これらのプログラムを実施することで、子どもたちが健康で充実した生活を送れるように取り組んでいきます。</p>			
	運動・感覚	<p>子どもたちが体を動かす楽しさを感じるとともに、感覚統合や身体機能の発達を促進することを目的として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「基本的な運動能力の向上」：バランスボールに座る・転がる練習・ジャンプマットやトランポリンを使った跳躍運動・ゲーム形式で体を伸ばす動き ・「感覚統合の促進」：手作り感覚遊びセット（フェルトボール、ビーズなど）で遊ぶ・押したり引いたりする活動（ロープ引きや柔らかい壁プッシュ） ・「協調性やリズム感の向上」：音楽に合わせたダンスや手拍子遊び・お友だちと一緒に縄跳びや玉入れをする ・「自信を高めるチャレンジ活動」：難易度を選べるゲーム形式で、成功体験を積む・みんなで協力して目標を達成する活動（ボール運びや大縄跳び） <p>これらのプログラムを通して、運動能力だけでなく、子どもたちの自己肯定感や社会性の向上に繋がる様に支援に取り組んでいきます。</p>			
	認知・行動	<p>子どもたちの認知機能や行動スキルを向上させ、日常生活や社会での適応能力を高めることを目的として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「認知機能の向上」：トランプや絵カードを使った「神経衰弱」や「間違い探し」・パズルや迷路遊び、絵の中の特定のものを見つけるゲーム ・「問題解決能力の向上」：ブロックを使って指示された形を作る課題・「もし〇〇だったら？」を考えるシミュレーションゲーム ・「コミュニケーションスキルの強化」：挨拶や順番を守る練習をゲーム形式で行う・感情カードを使って自分の気持ちを表現する練習 ・「行動スキルの改善」：ストップゲームや「赤信号で止まる」など行動の抑制を練習するゲーム・スケジュールカードを使って、活動を順番に行う練習 ・「社会性の向上」：ボードゲームやカードゲームを通じてルールを守る練習・一緒に歌やダンスを楽しむ集団活動 ・「感情や行動の理解と調整」：自分が困ったときの「助けて」の練習・「もしこうになったらどうする？」という課題を通じて対応方法を学ぶ <p>これらの事に取り組むことで、子どもたちの認知や行動のスキルを向上させていき、より良い生活・社会参加を目指す支援に取り組んでいきます。</p>			
	言語 コミュニケーション	<p>子どもたちの言語能力やコミュニケーションスキルを向上させて、自分の気持ちや考えを適切に伝えることや、他者との関係を深めたりすることを目的として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「言語能力の向上」：日常で使う単語をテーマにした語彙練習（例：食べ物、色、動物など）・絵カードを並べて、時系列に沿ったストーリーを作る活動 ・「表現力の向上」：感情カードや絵本を使って、感情を言葉で表現する練習・質問に答える形式での簡単な会話練習 ・「聞く力の育成」：指示を聞いてその通りに動く「サイモン・セズ」ゲーム・音や合図に注意を向ける「音探しゲーム」 ・「他者との会話練習」：相手の話を聞いてから自分が話す「交互に話す」練習・友達や職員を褒める練習【例】「その絵、すごく上手だね！」 ・「社会的コミュニケーションスキルの強化」：「おはようございます」「さようなら」などの挨拶を練習する・相手の目を見て挨拶する練習 ・「非言語的コミュニケーション」：言葉を使わず、ジェスチャーだけで物事を伝えるゲーム・ミラーゲーム（表情を真似る）を通じて表情を練習 ・「問題解決型コミュニケーション」：違う意見を持つ友達と話し合って決定する活動・問題を解決するために、友達と協力して話し合うゲーム <p>これらの取り組みを通じて、言語スキルやコミュニケーションスキルを高め、日常生活・社会活動においてより円滑に他者と関わることができるように取り組んでいきます。</p>			

	人間関係 社会性	<p>子どもたちが他者との関わりを通じて人間関係を築き、社会的スキルを向上させることを目的として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「他者との協力活動」 : 「みんなで一緒に」を意識した課題（例：大きな一枚の絵を完成させる） ・「自己表現と相手の気持ちの理解」 : 自分が嬉しかったことや困ったことを話す時間を設ける ・他者の話を聞いて「どう感じたのか」を考え、答える練習 ・「社会的なルールの学習」 : レクリエーション活動中等で「次は誰の番？」を確認しながら待つ練習 ・「問題解決能力の向上」 : 「どうしたら全員が楽しく遊べる？」と話し合う場を設ける ・他者の意見を受け入れる練習（例：「それもいいね」） <p>これらの取り組みを通じて、子どもたちが他者との関わり方を学び、より円滑に社会生活を送る為の支援を取り組んでいきます。</p>		
	家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や電話、面談を通して、お子様の進捗を共有したり、ご家庭での支援についてアドバイスを行います。 ・保護者の負担軽減の為、レスパイトケアを提供します。 	移行支援	<p>保育園や小学校の利用に向けての活動支援や、関係機関と連携して移行後の問題解決などに務めます。</p>
	地域支援・地域連携	<p>地域のイベントなどに参加して、地域との関わりをもてるように取り組んでいきます。</p>	職員の質の向上	<p>虐待、障がい特性、感染症対策などの定期研修のほか、職員の疑問に対して、随時研修を行っていきます。 チーム内での情報共有の強化・自己研鑽の促進・職員間のコミュニケーション強化に取り組んでいきます。</p>
	主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練（事業継続計画（BCP））に基づき実施しています。また安全計画に基づき定期的に研修、実践を行っています。 		